



候補構成の完全性チェック

本章では、候補構成の完全性チェックの方法について説明します。

この章は、次の項で構成されています。

- [候補構成について \(1 ページ\)](#)
- [候補構成の完全性チェックの注意事項と制限事項 \(1 ページ\)](#)
- [候補構成の完全性チェックの実行 \(2 ページ\)](#)
- [完全性チェックの例 \(3 ページ\)](#)

候補構成について

候補構成は、実行構成のサブセットです。実行構成は、追加、変更、または削除を行わずに、実行構成内に候補構成が存在するかどうかを確認します。

候補構成の完全性を確認するには、次のコマンドを使用します。

- `show diff running-config`
- `show diff startup-config`

CLI の詳細については、[候補構成の完全性チェックの実行 \(2 ページ\)](#) を参照してください。

候補構成の完全性チェックの注意事項と制限事項

候補構成の完全性チェックには、次の注意事項と制限事項があります。

- Cisco NX-OS リリース 10.2(3)F 以降、すべての Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチに候補構成の完全性チェック オプションが導入されました。
- 部分構成ではなく、完全な実行構成の入力として完全性チェックを実行する必要がある場合は、「**partial**」キーワードを使用しないことをお勧めします。
- 生成された実行構成に表示される行番号は、内部で生成されたものであるため、候補構成とは一致しません。

- 実行構成と候補構成に違いがある場合、インラインで出力表示されます。
- 候補ファイルの構成ブロック全体が新たに追加されたものである場合、生成される実行構成の最後に追加されます。

候補構成の完全性チェックの実行

完全性チェックを実行するには、次のコマンドを実行します。

始める前に



- (注) 完全性チェックを実行する前に、実行構成と候補構成が同じイメージバージョンに属していることを確認してください。

手順の概要

1. `show diff running-config <file_uri> [unified] [partial]`
2. `show diff startup-config <file_uri> [unified]`

手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	show diff running-config <file_uri> [unified] [partial] 例 : <pre>switch# show diff running-config bootflash:candidate.cfg partial unified</pre>	実行構成とユーザーが指定した候補構成の違いを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • <code><file_uri></code> : と比較するファイルのパス。 • unified : 実行構成とユーザー構成の違いを統一された形式で表示します。 • partial : partial は、ユーザー構成ファイルが完全な構成ではなく部分的な構成である場合にのみ入力します。
ステップ 2	show diff startup-config <file_uri> [unified] 例 : <pre>switch# show diff startup-config bootflash:candidate.cfg unified</pre>	スタートアップ構成とユーザーが指定した候補構成の違いを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • <code><file_uri></code> : と比較するファイルのパス。 • unified : スタートアップ構成とユーザー構成の違いを統一された形式で表示します。

完全性チェックの例

実行構成と候補構成の間に相違点はない

```
switch# show diff running-config bootflash:base_running.cfg
switch#
```

実行構成と候補構成の間の相違点

```
switch# show diff running-config bootflash:modified-running.cfg unified
--- running-config
+++ User-config
@@ -32,11 +32,11 @@

interface Ethernet1/1
    mtu 9100
    link debounce time 0
    beacon
- ip address 2.2.2.2/24
+ ip address 1.1.1.1/24
    no shutdown

interface Ethernet1/2

interface Ethernet1/3
switch#
```

実行構成と部分候補構成の間の相違点

```
switch# show file bootflash:intf_vlan.cfg
interface Vlan101
    no shutdown
    no ip redirects
    ip address 1.1.2.1/24 secondary
    ip address 1.1.1.1/24
switch#
switch# show diff running-config bootflash:intf_vlan.cfg partial unified
--- running-config
+++ User-config
@@ -3897,10 +3883,14 @@
    mtu 9100
    ip access-group IPV4_EDGE in
    ip address 2.2.2.12/26 tag 54321

interface Vlan101
+ no shutdown
+ no ip redirects
+ ip address 1.1.2.1/24 secondary
+ ip address 1.1.1.1/24

interface Vlan102
    description Vlan102
    no shutdown
    mtu 9100
switch#
```


翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。